

令和4年度ブロック会議 参加状況 (N=416)

<参加数> ※ () 内の数値は申込数

	施設数			人数			参加率
	総数	現地参加	欠席	総数	現地	Live	
北海道・東北	30	9 (10)	5 (3)	52 (59)	20 (22)	32 (37)	88%
関東信越	50	9 (8)	6 (4)	89 (98)	18 (18)	71 (80)	91%
東海北陸	28	8 (8)	2 (2)	53 (55)	16 (14)	37 (41)	96%
近畿	41	13 (13)	3 (3)	91 (93)	24 (24)	67 (69)	98%
中国四国	31	7 (7)	2 (1)	73 (77)	14 (14)	59 (63)	95%
九州	26	10 (10)	0 (0)	58 (70)	20 (21)	38 (49)	83%
2022年度	206	56 (56)	18 (13)	416 (452)	112 (113)	304 (339)	92%

■ 事前申込数と参加実人数を比較すると、Live参加で事前申込した方が会議直前または当日に欠席する傾向が強い。

<拠点病院>

欠席：聖マリ

<都道府県>

欠席：新潟、徳島

<保健所設置市>

欠席：函館、青森、八戸、秋田、福島、町田、八王子、高崎、川越、岐阜、一宮、八尾、姫路、明石、松山

	施設数			人数		
	総数	現地参加	欠席	総数	現地	Live
北海道・東北	10	5	0	29	15	14
関東信越	17	6	1	39	9	30
東海北陸	11	6	0	26	12	14
近畿	15	8	0	42	12	30
中国四国	11	6	0	38	12	26
九州	8	8	0	22	17	5
2022年度	72	39	1	196	77	119

	施設数			人数		
	総数	現地参加	欠席	総数	現地	Live
北海道・東北	7	3	0	12	4	8
関東信越	10	2	1	22	8	14
東海北陸	6	1	0	13	3	10
近畿	7	4	0	16	8	8
中国四国	9	1	1	20	2	18
九州	8	2	0	19	3	16
2022年度	47	13	2	102	28	74

	施設数			人数		
	総数	現地参加	欠席	総数	現地	Live
北海道・東北	13	1	5	11	1	10
関東信越	23	1	4	28	1	27
東海北陸	11	1	2	14	1	13
近畿	19	1	3	33	4	29
中国四国	11	0	1	15	0	15
九州	10	0	0	17	0	17
2022年度	87	4	15	118	7	111

【当日無断欠席者施設】岩手、秋田、信州、大津赤十字

令和4年度ブロック会議 アンケート回答状況 (N=372)

<アンケート回答数>

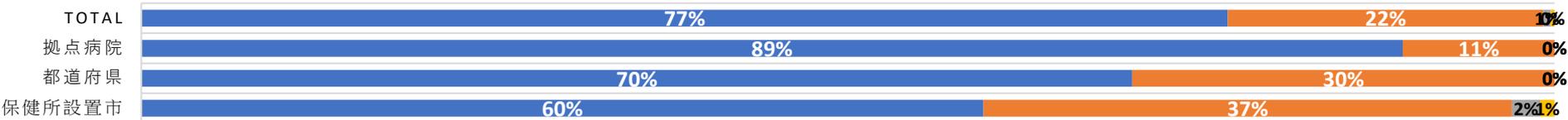
	回答数				参加数			回答率		
	総数	現地	Live	オンデマンド	総数	現地	Live	Total	現地	Live
北海道・東北	46	18	28	0	52	20	32	88.5%	90.0%	87.5%
関東信越	81	16	65	0	89	18	71	91.0%	88.9%	91.5%
東海北陸	49	16	33	0	53	16	37	92.5%	100.0%	89.2%
近畿	83	21	62	0	91	24	67	91.2%	87.5%	92.5%
中国四国	64	11	52	1	73	14	59	87.7%	78.6%	88.1%
九州	49	19	30	0	58	20	38	84.5%	95.0%	78.9%
Total	372	101	270	1	416	112	304	89.4%	90.2%	88.8%
(参考) R3年度	402				489			82.2%		

- 昨年度よりもアンケート返信率は上昇。

令和4年度ブロック会議アンケート結果 N=372（満足度①_施設別）

<会議全体>

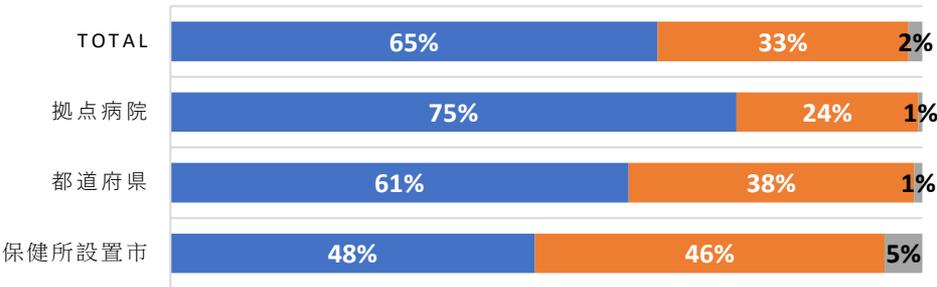
■ 大変参考になった ■ 多少は参考になった ■ どちらともいえない ■ あまり参考にならなかった



- 満足度は例年と概ね変わりなし。保健所設置市の満足度は低い。
※あまり参考にならなかった…1例（前橋市 保健師）

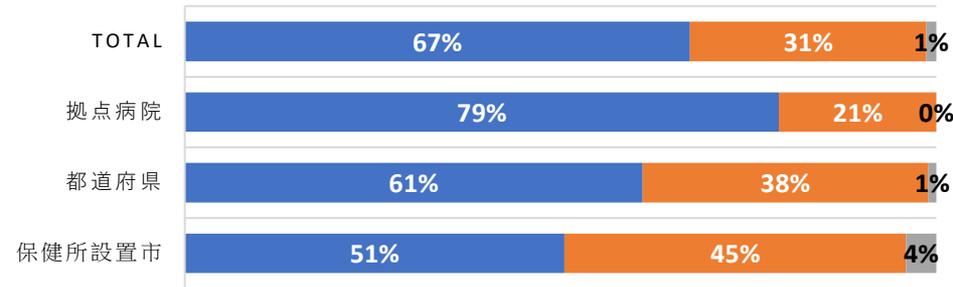
<肝炎室>

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足



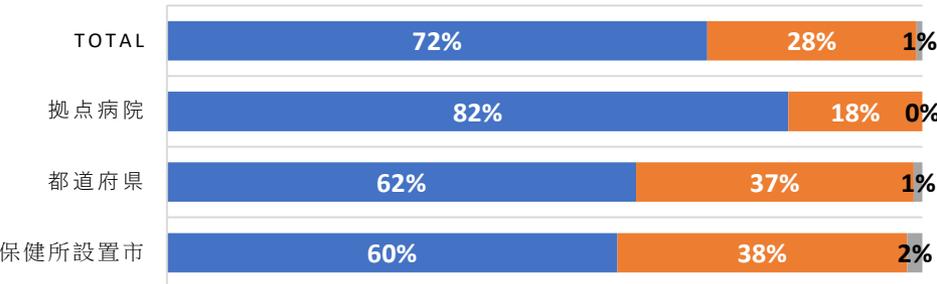
<指標>

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足



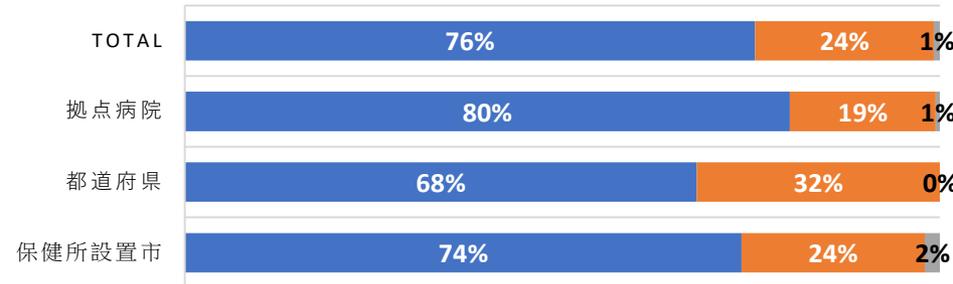
<情報センター>

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足



<疫学>

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足



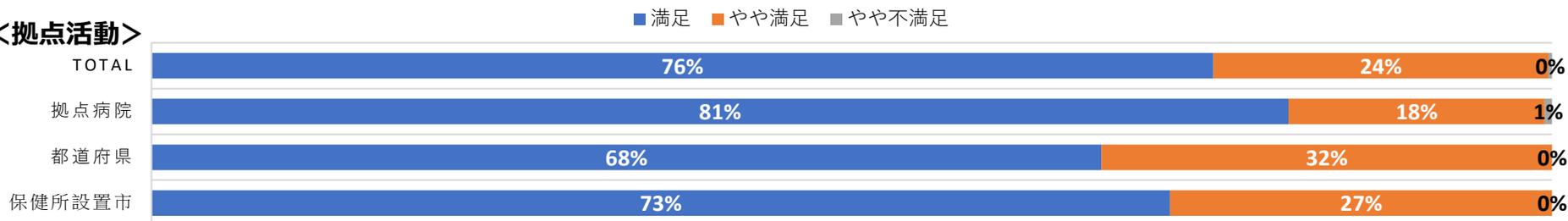
- 昨年のアンケート結果と比較すると、全体的に満足度は横這い～上昇。特に疫学発表は保健所設置市からの満足度が著明に上昇。

【ご意見】

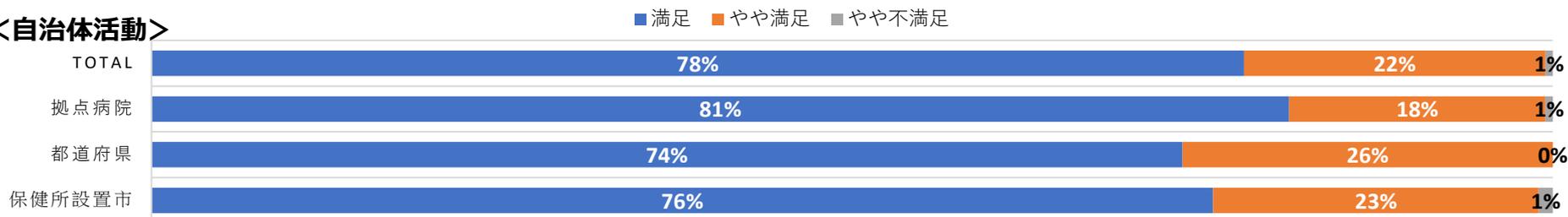
- ・ 現地発表について、「速すぎて追いつけなかった」「ゆっくり噛み砕いて説明してほしい」（大津市 保健師、盛岡市 保健師）
- ・ 肝炎室発表において、制度説明（や変更点）について詳細に聞きたい。（大阪府 事務、徳島大 事務、滋賀県 事務、尼崎市 保健師）
- ・ 肝炎室の話はもう少し長く聞きたい。ゆっくり話して欲しい。（岡山市 保健師、福岡県 その他、大分県 事務）

令和4年度ブロック会議アンケート結果結果 N=372 (満足度②_施設別)

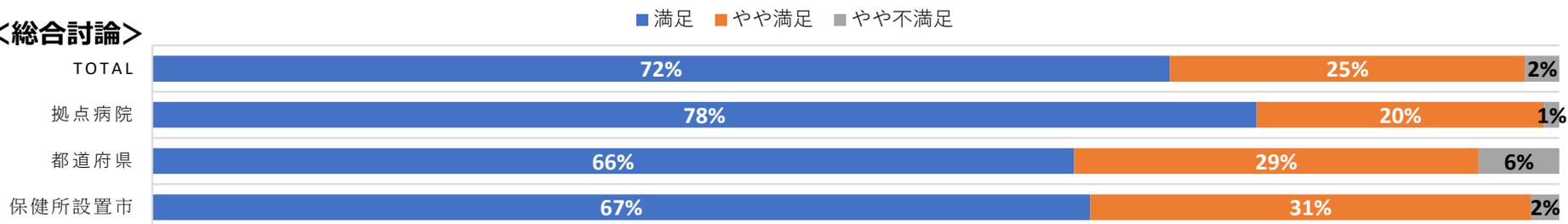
<拠点活動>



<自治体活動>



<総合討論>

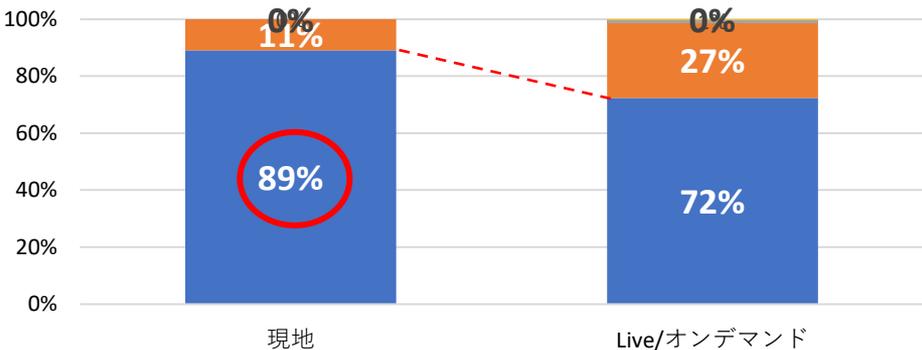


【ご意見】

- 自治体と拠点が連携した取り組み紹介の具体例をたくさん聞きたい。(岡山大 看護師)
- 取組の中で、失敗からの打開策を聞きたい。(近畿大 事務)
- 事例報告では取組内容だけでなく、「経緯」「連携先」「改善点」等の具体的な内容も知りたい。(大阪府 事務)
- 総合討論についてもう少し掘り下げる、具体的に聞きたい、グループワークやディスカッションをしたい。
(福井済生会 医師、大阪府 事務、京都府 薬剤師、高知県 保健師、沖縄県 事務、山形県 事務、鹿児島大 看護師)
- 総合討論の時間をより長くもうけてほしい。(大分県 検査技師)
- 総合討論の発表者へは事前に通知を行ってほしい。(前橋市 保健師)

令和4年度ブロック会議アンケート結果結果 N=372 (満足度③_参加方法別)

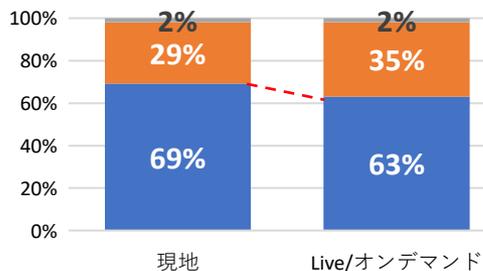
会議全体



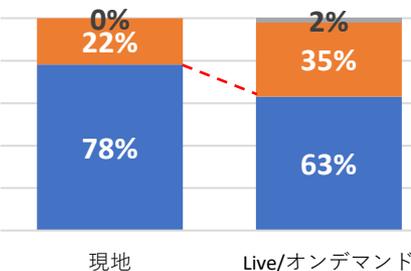
■ 大変参考になった ■ 多少は参考になった ■ どちらともいえない ■ あまり参考にならなかった

■ 現地参加の方が満足度が高い傾向にある。
 ■ 拠点活動・自治体活動報告については概ね参加者の満足度はいずれの参加方法でも同等程度。

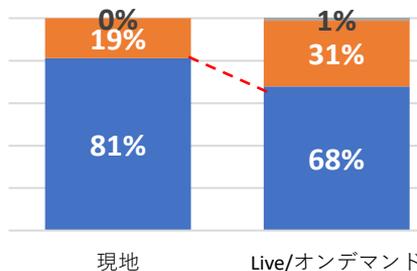
肝炎室



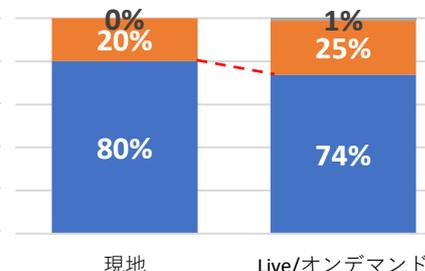
指標



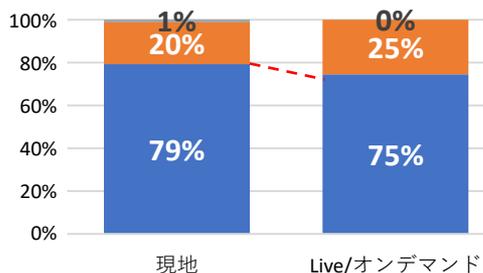
情報センター



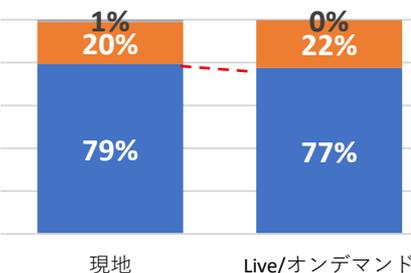
疫学



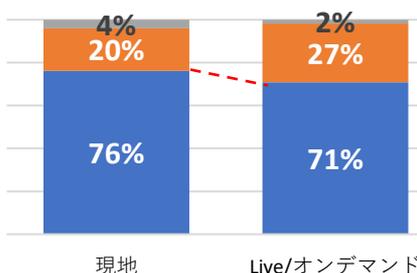
拠点活動



自治体活動



総合討論

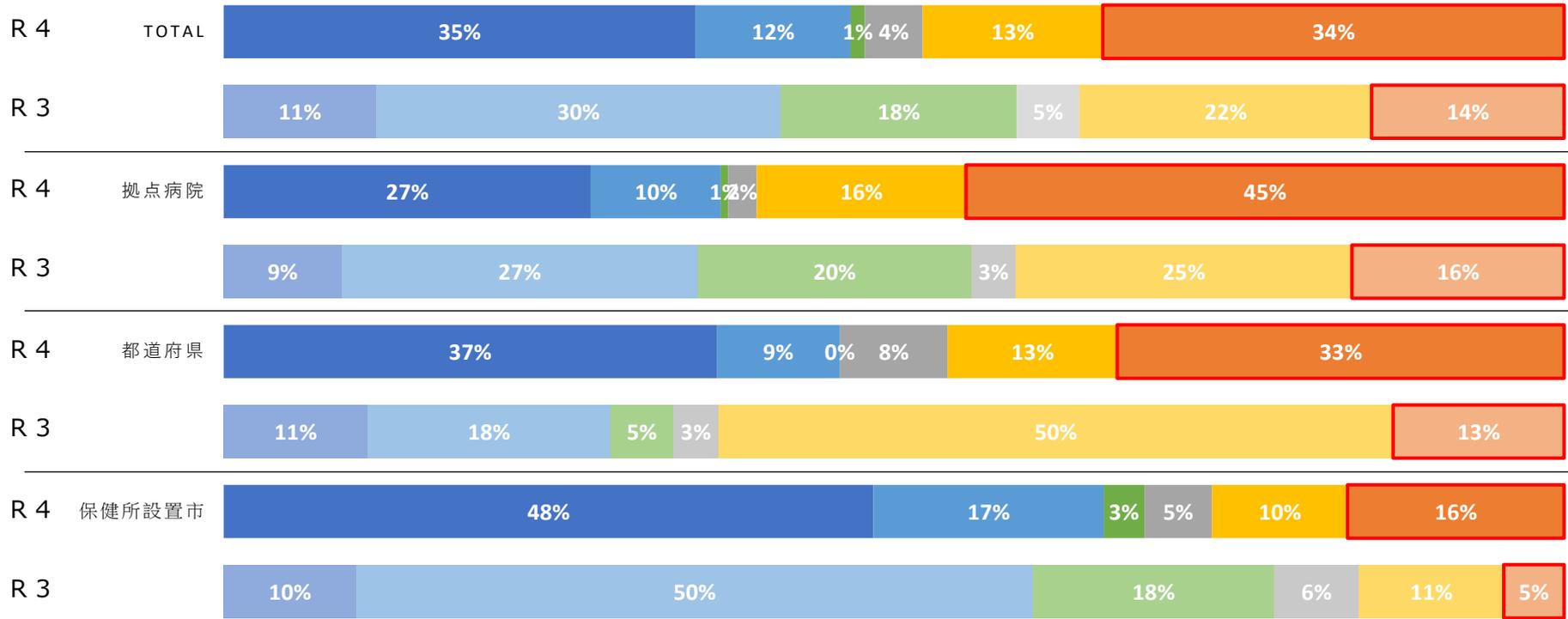


■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足

令和4年度ブロック会議アンケート結果結果 N=372 (次年度について①)

<参加方法>

■ Live ■ Live+オンデマンド ■ オンデマンドのみ ■ その他 ■ 現地+オンデマンド ■ 現地



- 現地参加とLive参加希望率は全体としては半々。拠点病院は現地参加希望者、保健所設置市はLive参加希望者が優勢。
- 少なからず、オンデマンド配信の希望はある。
- (その他は感染情勢によって判断、異動のため後任者の判断によるとの回答)

【ご意見】

- 現地開催のみにしてはどうか。(福井済生会 看護師)
- 現地参加者同士の交流のため、休憩時間の延長や会議終了後の情報交換会を行ってはどうか。(神戸大 医師、京都府 薬剤師)
- Live参加者も交流できるよう、参加者の連絡先を配布してはどうか。(西宮市 保健師)
- 現地参加しやすいよう開催側から後押しして欲しい。「現地参加のみ」「通知文に現地参加を促す文言を盛り込む」等。(千葉県 事務)
- 現地参加は重要だが、地域により関係者全員が出席しにくいこともあるためハイブリッド形式がよい。(横浜市大 医師)
- 時間的制約で発表者が早口となり、聞き漏らすことがあるため、オンデマンド配信は行って欲しい。(前橋市 保健師)
- 時間的制約、他業務等があるためWeb開催は継続して欲しい。(相模原市 事務)

令和4年度ブロック会議アンケート結果結果 N=372 (次年度について②)

<ブロック会議継続可否>



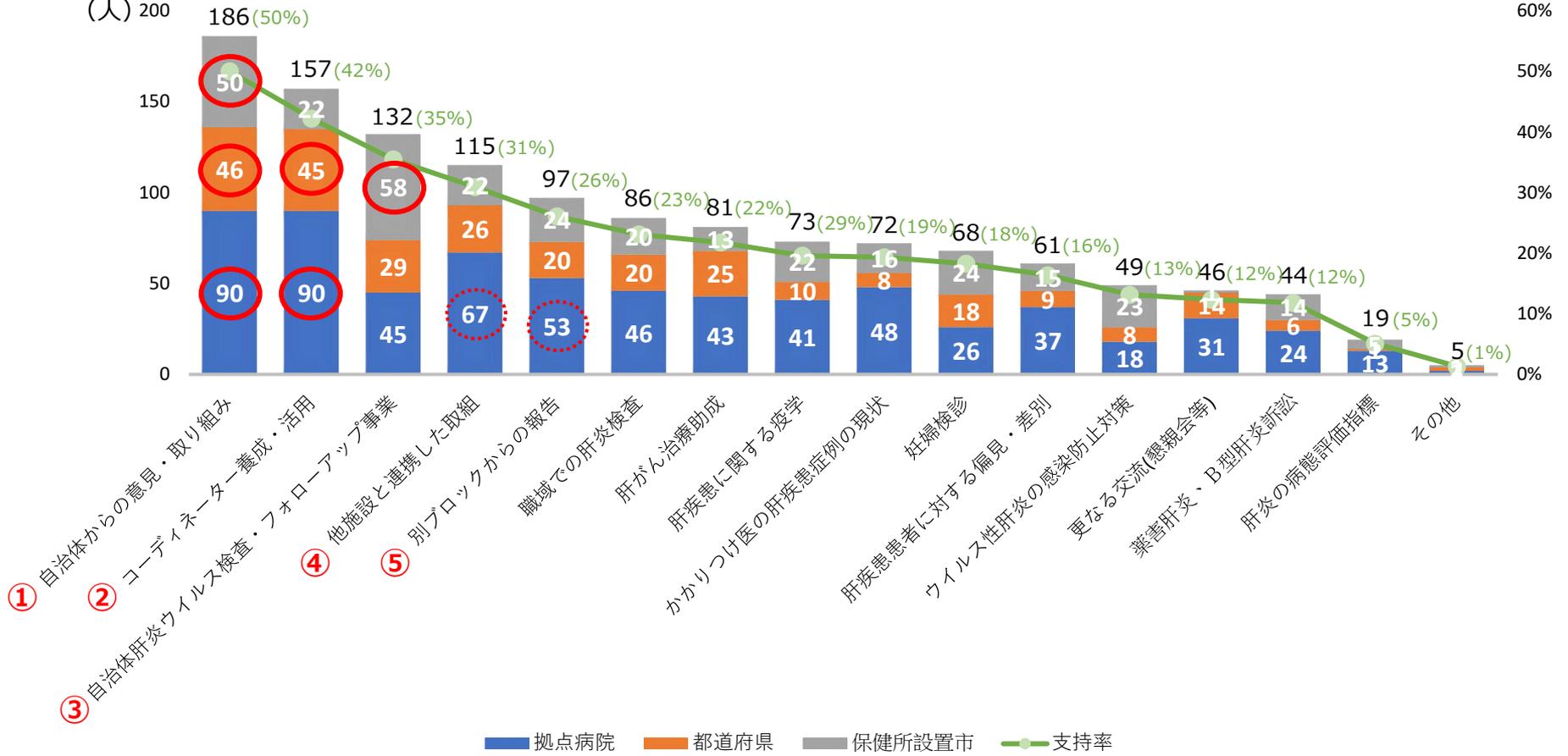
■ 継続しなくてよい… 2名（船橋市 保健師、岡崎市 その他）、特に自由記載欄へのコメントもなし。

【ご意見】

- 会議時間： 短縮してほしい（豊中市 事務、豊田市 その他）
- 意見交換や質疑応答ができるようにしてほしい。（広島県 薬剤師、長野県 事務）

令和4年度ブロック会議アンケート結果結果 N=372 (次年度について②)

＜今後のテーマ＞



■ 次年度のテーマの希望について、例年と同様の結果。

【ご意見（その他）】

- 学校教育（大分大 医師）
- 保健所設置市に親和性のあるフォローに関する内容に厚みを持たせてほしい。（大阪市 看護師）
- C型肝炎ウイルス陽性者掘り起こし（沖縄県 事務）
- 保健所設置市にとっても有益な内容を。（滋賀県 事務）
- 制度利用の模範例についての動画（関西医科大 MSW）
- 医療費助成の事例検討（埼玉県 事務）
- 医療機関や行政等コーディネーター活躍事例（盛岡市 保健師）

令和4年度ブロック会議アンケート結果（その他の自由記載意見）

【開催について】

- 以前のように9月頃の開催を希望（拠点 事務）
 - コメディカルは発言しにくい。施設毎にマイクを用意する、または、シンポジストをもうけられないか。（拠点 看護師）
 - 発言が想定される人の机にはマイクを置いて欲しい。（拠点 事務）
- } 費用面で困難

【音声・視聴について】

- 発表者によって音声の聞き取りにくさがある。（自治体 事務、保健師、秋田県 その他）
- 職場のネット環境ではZoomや動画閲覧が困難。個別Wi-Fiか自宅からの視聴となる。（熊本市 医師）

【配布資料について】

- プログラムに応じた資料番号をつけて欲しい。（自治体 保健師）
- 資料送付時期を早めてほしい。（自治体 保健師）

【その他の要望】

- 質問に対する行政の対応の進捗についての報告を聞きたい。（拠点 医師）
- 他ブロックのホットな話題を共有して欲しい。（拠点 医師）
- 肝炎の普及啓発にあたって各自治体でどのような啓発資材を用いているか、集計して紹介してほしい。（自治体 事務）
- パスワード掲示時間をもう少し長くしてほしい。（拠点 事務） ⇒一部ブロックで配信業者が画面共有を停止した。原則3秒程度は掲示。
- 休憩時間の短時間に緊急ないし準緊急の指示出しなどを行うことがあるため、セッション間の休憩時間を5分から10分に延長してほしい。（拠点 医師）
- 医療機関や自治体の努力を必要とする制度設計に疑問を感じる。特に肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業など、肝炎対策の制度そのものが使いやすいものになってほしい。（自治体 医師）
- 各拠点病院のコーディネーター研修会や連絡協議会の実情などの報告を聞きたい。（自治体 医師） 相談支援システムや活動報告の活用を...
- コーディネーター同士で連絡や情報交換する方法があれば教えて欲しい。（拠点 相談員）
- 多職種の肝炎医療コーディネータのそれぞれの立場（MHW, 保険所行政、病院事務、患者など）での活動事例などを紹介して欲しい。（拠点 医師）
- クリニックや専門病院の肝疾患診療の現状や問題点などの報告を聞きたい。（拠点 医師） ⇒ブロック会議で取り上げることは困難
- 術前検査で肝炎ウイルス検査を行う眼科、整形外科、泌尿器科などの先生からの肝臓専門医の紹介がほとんどない。他学会の先生への啓蒙と連携をする手段について一度検討して欲しい。（拠点 医師） ⇒ブロック会議で取り上げることは困難
- 参加について啓発するのはよいが、管理されているようで抵抗がある。（自治体 保健師）
- 出欠確認はもっと簡素にして良いのではないか。（自治体 事務）